

2024年3月期 第2四半期累計期間 決算説明資料

1 第2四半期累計期間 連結業績

- 1) 連結業績概要 … P.3
- 2) 営業利益 増減要因 … P.4
- 3) セグメント別売上高・営業利益 … P.5

2 2024年3月期 通期業績予想

- 1) 通期業績予想 … P.13
- 2) セグメント別売上高・営業利益 … P.14
- 3) 海外地域別売上高 … P.15

3 事業の近況

- 1) 新紙幣発行への対応について … P.18
- 2) 国内 飲食店向け次世代型ビジネスSol … P.19

参考資料



- ・2024年3月期 第2四半期実績
 - 損益計算書・包括利益計算書 … P.23
 - 貸借対照表 … P.24
 - キャッシュフロー計算書 … P.25
 - 設備投資他 … P.26
 - 予想比 … P.27
- ・2024年3月期 通期予想
 - 下期業績予想 … P.29
 - 設備投資他 … P.31

[説明者]

- ・代表取締役社長 三和 元純
- ・経営戦略本部長 田中 千也



2024年3月期 第2四半期累計期間

連結業績

「2024年3月期 第2四半期累計期間の連結業績」

説明者：経営戦略本部長 田中 千也

連結業績概要 前年同期比



売上高

生産影響の緩和、及び新紙幣発行に伴う製品の更新や改造作業により、製品・保守売上高ともに増加
第2四半期累計期間としては過去最高の売上高

営業利益

国内外における売上高の増加、及び半導体等の部材価格高騰の影響緩和により大幅な増益

為替の影響： 売上高+5,865百万円 / 営業利益+889百万円

(百万円)	第2四半期累計期間						前年同期比
	2022年3月期	売上高 比率	2023年3月期	売上高 比率	2024年3月期	売上高 比率	
売上高	103,154	100.0%	112,142	100.0%	157,839	100.0%	+45,697 +40.7%
保守売上高	39,100	37.9%	48,809	43.5%	63,330	40.1%	+14,521 +29.8%
営業利益	5,735	5.6%	-4,711	-	16,783	10.6%	+21,494 -
経常利益	5,725	5.5%	-5,359	-	15,404	9.8%	+20,763 -
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,443	2.4%	-6,195	-	8,308	5.3%	+14,503 -
※ EBITDA	13,785	13.4%	4,477	4.0%	26,609	16.9%	+22,132 +494.3%
為替 レート	ドル	110 円		134 円		141 円	
	ユーロ	131 円		139 円		153 円	

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

3

「2024年3月期 第2四半期累計期間の連結業績」

- ・売上高は、1,578億3,900万円(前年同期比プラス456億9,700万円)
- ・営業利益は、167億8,300万円(前年同期比プラス214億9,400万円)
- ・経常利益は、154億400万円(前年同期比プラス207億6,300万円)
- ・親会社株主に帰属する四半期純利益は、83億800万円(前年同期比プラス145億300万円)

(売上高 増減要因)

部品入手難による生産影響が緩和し、製品供給が改善したことに加え、国内の新紙幣発行に伴う製品の更新や改造作業により過去最高

(営業利益 増減要因)

売上高の増加、及び半導体等の部材価格高騰の影響が緩和し大幅な増益

(為替の影響)

売上高：+58億6,500万円

営業利益：+8億8,900万円

営業利益 増減要因

● **売上高増加の効果**

- ・生産影響の緩和、及び新紙幣発行に伴う製品更新や改造作業により増加

● **原価率改善の効果**

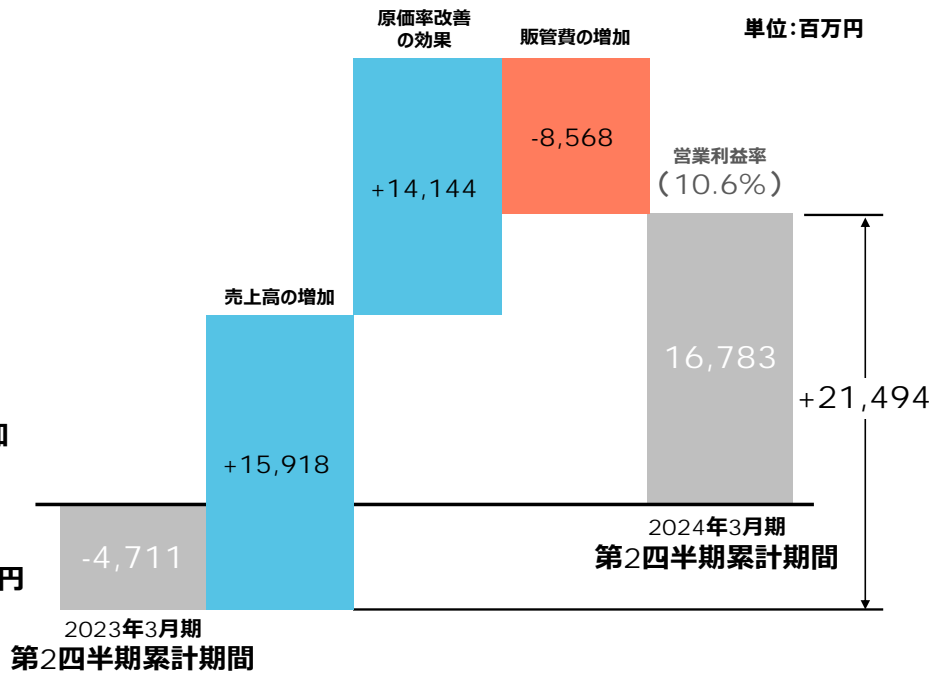
- ・プロダクトミックスの改善
- ・部材価格高騰の影響緩和

● **販管費増加の影響**

- ・円安による海外関係会社のコスト増加

● **為替の影響**

- ・為替の影響による増減：+889百万円
- ※為替影響は「売上高の増加」「原価率改善の効果」「販管費の増加」の各項目に振り分けられている



「営業利益の増減要因」の説明

(増益要因)

売上高の増加による効果 159億1,800万円

原価率の改善による効果 141億4,400万円

(減益要因)

販管費の増加 85億6,800万円

主な要因：、事業活動の正常化に伴う交通費や手数料など経費の増加に加え、円安影響により海外のコストが増加

営業利益 167億8,300万円

セグメント別売上高・営業利益



Confidence Enabled
人と社会の新たな価値の創造へ

(百万円)	売上高				営業利益			
	第2四半期累計期間			前年同期比	第2四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期		2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
海外市場	54,850	69,511	79,987	+10,476 +15.1 %	1,354	-2,431	535	+2,966 - %
金融市場	17,852	15,362	30,056	+14,694 +95.7 %	3,196	-1,215	8,341	+9,556 - %
流通・交通市場	23,558	20,764	31,437	+10,673 +51.4 %	2,010	-584	3,594	+4,178 - %
遊技市場	5,754	5,228	13,674	+8,446 +161.6 %	-106	108	4,606	+4,498 4,164.8 %
その他	1,138	1,274	2,682	+1,408 +110.5 %	-720	-589	-295	+294 - %
合計	103,154	112,142	157,839	+45,697 +40.7 %	5,735	-4,711	16,783	+21,494 - %

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

5

「セグメントごとの売上高・営業利益の増減」

(海外市場)

金融市場及びリテール市場ともに、人件費高騰や人手不足対応に伴うセルフ化ニーズが継続しており、製品・サービスの需要は堅調。加えて、半導体等の部品調達難の緩和による生産の回復に伴い出荷が進み、主要製品の販売が増加

関係会社では、アクレック社の売上は好調に推移。レボリューション社の売上は前年同期並み

(国内市場)

全市場において、製品・サービスの需要は好調に推移

金融市場及び流通・交通市場では、2024年7月に予定されている新紙幣発行に伴う製品の更新や改造作業により、製品売上、保守売上ともに増加。また、遊技市場では、スマート遊技機向けカードシステムの販売が引き続き好調に推移

この結果、全てのセグメントで増収増益

海外市場

百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
売上高	54,850	69,511	79,987	+10,476 +15.1 %
売上高構成比率	53.2%	62.0%	50.7%	-11.3 pt
営業利益	1,354	-2,431	535	+2,966 - %
営業利益率	2.5 %	- %	0.7 %	- pt

業績のポイント

※1 TCR：紙幣入金機
(当社製品名は、RBG, GLR)
※2 CIシリーズ：紙幣硬貨入出金機

【売上高】

- ・金融市場：米州を中心に主要製品であるTCRの販売は好調
 - ・リテール市場：欧米の大手リテーラー向けCIシリーズの販売は好調
- ※1 アクレック社の販売は好調

【営業利益】

- ・部材価格高騰の影響緩和等により回復傾向にあるが、納品までのリードタイムが長く一部影響が残ったことや、コスト増により計画は未達

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・電子決済ソリューション
- ・新たな現金インフラを活用したソリューションなど

プロダクト



サービス



セグメントの概要

海外の金融機関、大手リテーラー、警備輸送会社等への販売・保守

「海外市場」

- ・売上高 799億8,700万円(前年同期比プラス104億7,600万円)
- ・営業利益 5億3,500万円(前年同期比プラス29億6,600万円)

(売上高)

RBGやGLRを始めとする金融市場向け「紙幣入出金機」、及びリテール市場のフロント・バックオフィス向け「紙幣硬貨入出金機」の販売は、セルフ化ニーズが継続し好調
また、保守売上の増加や円安に加え、アクレック社の売上増加により増収

(営業利益)

売上高の増加や部材価格高騰の影響緩和により改善傾向にあるが、納品までのリードタイムが長く、一部の高額部品の影響が残る

地域別売上高

(百万円)	第2四半期累計期間			前年同期比	現地通貨ベース
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期		
米州	17,069	29,496	37,951	+8,455 +28.7 %	+22.3%
内 Acrelec	1,179	1,052	2,069	+1,017	-
内 Revolution	参考値(5,494)	8,576	8,782	+206	-2.7%
欧州	31,569	32,559	34,622	+2,063 +6.3 %	-3.8%
内 Acrelec	7,032	8,393	9,909	+1,516	-
アジア	6,211	7,455	7,413	-42 -0.6 %	-
内 Acrelec	260	398	708	+310	-
合計	54,850	69,511	79,987	+10,476 +15.1 %	-
内 Acrelec	8,470	9,843	12,687	+2,844	-
内 Revolution	参考値(5,494)	8,576	8,782	+206	-2.7%

※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ(米州)
 ※2023年3月期より以下の通り開示内容を変更しています。
 ①地域別売上高の中にOEM売上高を含めています。(過去2年遡及修正)
 ②アジアの中に中国を含めています。

米州

【金融】TCRの販売は大幅に増加
 【リテール】CIシリーズの販売が増加
 【レボリューション】売上高は前年同期並み

欧州

【金融】TCRの販売は減少
 【リテール】CIシリーズの販売は増加
 【アクレック】売上高は増加

アジア

【金融】紙幣入金整理機の販売は増加
 【リテール】CIシリーズの販売は増加
 【アクレック】売上高は増加

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

7

「地域別売上高」

(米州)

主要製品である金融市場向け「紙幣入出金機」、及びリテール市場のフロント・バックオフィス向け「紙幣硬貨入出金機」の販売は、セルフ化ニーズが継続し好調
 レボリューション社の売上は前期並み。アクレック社の売上は前年同期から倍増
 加えて円安や保守売上の増加により大幅な増収

(欧州)

主要製品である金融市場向け「紙幣入出金機」の販売は低調。一方、リテール市場向けフロント・バックオフィス向け「紙幣硬貨入出金機」販売は、セルフ化ニーズを捉え好調
 アクレック社の売上増加に加え、円安や保守売上の増加により地域全体で増収

(アジア)

金融市場向け「紙幣入金整理機」や、リテール市場向けCIシリーズの販売は増加
 保守売上の減少等により、地域全体としてはわずかに減少

アクレック社およびレボリューション社の売上高

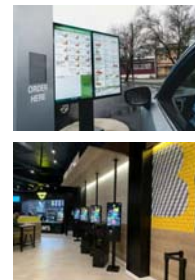


百万円	第2四半期累計期間			前年同期比	
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期		
売上高	8,470	9,843	12,687	+2,844	
米州	1,179	1,052	2,069	+1,017	
欧州	7,032	8,393	9,909	+1,516	
アジア	260	398	708	+310	
営業利益	95	-1,022	271	+1,293	
	のれん償却前				
	のれん償却後	-284	-1,427	-112	+1,315

米州 大手F&Bグループへの販売が順調
<シナジー効果>
グローリーの販売チャネルを活用した
営業活動により大手F&Bグループとの
商談を獲得

欧州 フランスの大手F&B企業、
及びドイツのガソリンスタンドで
KIOSKの売上が増加

アジア フィリピン、台湾等でKIOSKの売上が増加
日本国内での商談も増加傾向



※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ

百万円	第2四半期累計期間			前年同期比	
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期		
売上高	※参考値 5,494	8,576	8,782	+206	
米州地域連結売上高に占める比率	-	29%	23%	-6 pt	
営業利益	▶2,070	231	-240	-471	
	のれん償却前				
	のれん償却後	※参考値 -	-365	-893	-528

・レボリューション社顧客のコンビニエンスストアでCI-10の試行開始

・バックオフィス向け製品のクロスセルが拡大

<シナジー効果>
・保守センターや生産拠点の統合を推進



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

8

「アクレック社及びレボリューション社の業績」

(アクレック社)

売上高 126億8,700万円(前年同期比プラス28億4,400万円)

地域別では、米州では米国のファストフードチェーン向けのセルフサービスKIOSKの販売が順調に推移。南米でもグローリーの販売チャネルを活用したセルフチェックアウトシステムの商談を獲得
欧州では、フランス、英国のファストフードチェーン等への販売が順調であり、ドイツの大手ガソリンスタンドなど飲食以外の市場でも販売が拡大

アジアでは、フィリピン、台湾などの大手ファストフードチェーン向けに、セルフサービスKIOSKの販売が拡大。日本国内でも、大手ファストフードチェーンとKIOSKやドライブスルーソリューションの商談が進行中

(レボリューション社)

売上高 87億8,200万円(前年同期比プラス2億600万円)

米国リテール市場では、人手不足に対応するための業務効率化やセルフ化へのニーズが高まり、コンビニエンスストアでのCIシリーズの試行や、中規模リテラー向けにグローリー製品とレボリューション社のソフトウェアを組み合わせた提案が採用される等、販売面でのシナジー効果が高まる

今後もクロスセルを推進し、米国リテール市場のシェア拡大に注力

百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
売上高	17,852	15,362	30,056	+14,694 +95.7%
売上高構成比率	17.3%	13.7%	19.0%	+5.3 pt
営業利益	3,196	-1,215	8,341	+9,556 -
営業利益率	17.9%	-	27.8%	- pt

業績のポイント

- 【売上高】**
- ・主要製品のオープン出納システムは前年同期比+206.7%、窓口用紙幣硬貨入出金機は前年同期比+103.3%
 - ・新紙幣発行に伴う改造作業により保守売上も増加
- 【営業利益】**
- ・プロダクトミックスの改善、及び保守作業の前倒しにより大幅な増益

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・次世代店舗ソリューション
- ・生体・画像認識を活用したソリューションなど

プロダクト

サービス

- B-LINK
- 製品管理システム
- モニタリングサービス

セグメントの概要

国内の金融機関、OEM先等への販売・保守

連結業績の概要	連結業績の詳細	2024年3月期 業績予想	事業の近況	参考資料	9
---------	---------	---------------	-------	------	---

「金融市場」

売上高 300億5,600万円(前年同期比プラス146億9,400万円)

営業利益 83億4,100万円(前年同期比プラス95億5,600万円)

(売上高)


部品調達難に伴う生産影響等の緩和により主要製品である「オープン出納システム」の売上は前年同期比プラス206.7%、「窓口用紙幣硬貨入出金機」においても前年同期比プラス103.3% 加えて、新紙幣発行に伴う改造作業により保守売上高も増加

(営業利益)

プロダクトミックスの改善、及び改造作業の前倒し等により、大幅な増益

流通・交通市場

百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
売上高	23,558	20,764	31,437	+10,673 +51.4 %
売上高 構成比率	22.8%	18.5%	19.9%	+1.4 pt
営業利益	2,010	-584	3,594	+4,178 - %
営業利益率	8.5 %	- %	11.4 %	- pt



期	売上高	営業利益
2022年2Q	11,985	1,166
2022年3Q	12,406	713
2022年4Q	11,895	-180
2023年1Q	9,936	-206
2023年2Q	10,828	-378
2023年3Q	11,003	-11
2023年4Q	13,828	24
2024年1Q	13,414	765
2024年2Q	18,023	2,829

業績のポイント

【売上高】

- ・主要製品のレジつり銭機は前年同期比+85.2%、警備輸送会社向け売上入金機は前年同期比+185.5%
- ・新紙幣発行に伴う改造作業により保守売上も増加

【営業利益】

- ・プロダクトミックスの改善、及び保守売上の増加により増益

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・電子決済ソリューション
- ・生体・画像認識を活用したソリューション

プロダクト



サービス



セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、公共交通機関、病院自治体等への販売・保守

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

10

「流通・交通市場」

売上高 314億3,700万円（前年同期比プラス106億7,300万円）

営業利益 35億9,400万円（前年同期比プラス41億7,800万円）

（売上高）

主要製品である「レジつり銭機」の売上は、前年同期比プラス85.2%、警備輸送会社向け「売上入金機」も、前年同期比プラス185.5%と好調

加えて、新紙幣発行に伴う改造作業が本格化し、保守売上高も増加

（営業利益）

プロダクトミックスの改善、及び保守売上高の増加等により増益

遊技市場

百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
売上高	5,754	5,228	13,674	+8,446 +161.6 %
売上高 構成比率	5.6%	4.7%	8.7%	+4.0 pt
営業利益	-106	108	4,606	+4,498 +4,164.8 %
営業利益率	- %	2.1 %	33.7 %	+31.6 pt

期	売上高	営業利益
2022年2Q	3,162	-28
2022年3Q	3,674	-8
2022年4Q	2,703	-252
2023年1Q	2,518	64
2023年2Q	2,710	44
2023年3Q	5,503	1,098
2023年4Q	4,408	418
2024年1Q	6,759	2,078
2024年2Q	6,915	2,528

業績のポイント

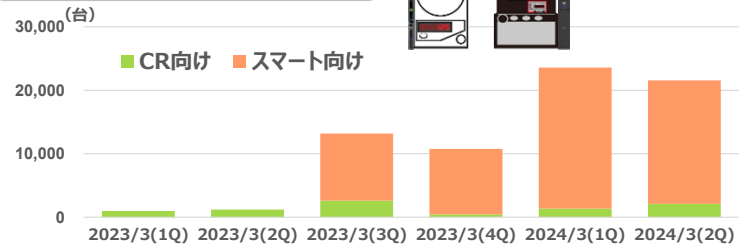
【売上高】

・主要製品の「カードシステム」の販売は、スマート遊技機向けのユニットが好調

【営業利益】

・スマート遊技機向けユニットの販売増加等により大幅な増益

当社プリペイドカード ユニット販売状況



セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

11

「遊技市場」

売上高 136億7,400万円 (前年同期比プラス84億4,600万円)

営業利益 46億600万円(前年同期比プラス44億9,800万円)

(売上高)

主要製品である「カードシステム」の売上は、スマート遊技機向けカードユニットの販売が好調に推移し、大幅な増収

(営業利益)

売上高の増加、及び構造改革の効果等により大幅に増加

2024年3月期 通期

2 業績予想

「2024年3月期 通期業績予想」

説明者：代表取締役社長 三和 元純

2024年3月期 通期業績予想

売上高

新紙幣対応に伴う改造作業件数の増加や円安影響により、増収を予想。過去最高の売上高となる見込み
一部部材については不安定な状況が続くが、部品調達難は大幅に緩和

利益

売上高の増加、高額部品の影響減少等により過去最高を予想

業績予想値

上段: 2023年 8月 4日予想
下段: 2023年 11月 7日予想

(百万円)	通期						前期比
	2022年3月期	売上高 比率	2023年3月期	売上高 比率	2024年3月期予想	売上高 比率	
売上高	226,562	100.0%	255,857	100.0%	345,000 350,000	100.0%	+94,143 +36.8%
保守売上高	83,894	37.0%	100,793	39.4%	117,000 130,000	37.1%	+29,207 +29.0%
営業利益	10,195	4.5%	522	0.2%	40,000 43,000	12.3%	+42,478 +8,137.5%
経常利益	10,404	4.6%	-2,720	-	38,500 41,000	11.7%	+43,720 -
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,410	2.8%	-9,538	-	23,000 24,500	7.0%	+34,038 -
※ EBITDA	27,505	12.1%	18,988	7.4%	58,500 61,500	17.6%	42,512 223.9%
為替 レート	ドル	112 円	135 円	130 円 → 135 円			
	ユーロ	131 円	141 円	135 円 → 145 円			

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

13

「2024年3月期 通期業績予想」

新紙幣発行に伴う改造作業件数の増加や円安による影響などにより、上方修正

- ・売上高は 3,450億円 から 3,500億円 (前回予想比+50億円)
- ・営業利益は 400億円 から 430億円 (前回予想比+30億円)
- ・経常利益は 385億円 から 410億円 (前回予想比+25億円)
- ・親会社株主に帰属する当期純利益は 230億円 から 245億円 (前回予想比+15億円)

売上高及び全ての段階利益において、過去最高となる見通し

業績予想の前提となる第3四半期以降の想定為替レートは、

- ・1ドル135円
- ・1ユーロ145円

2024年3月期 通期業績予想 セグメント別売上高・営業利益

業績予想値 上段:2023年 8月 4日予想
下段:2023年11月 7日予想

(百万円)	売上高				営業利益			
	通 期			前期比	通 期			前期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想		2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	
海外市場	127,803	155,902	165,000 170,000	+14,098 +9.0 %	4,781	436	7,500 6,500	+6,064 +1,390.8 %
金融市場	36,079	36,248	72,500 74,000	+37,752 +104.1 %	4,644	152	17,500 20,500	+20,348 +13,386.8 %
流通・交通市場	47,859	45,595	72,000 72,000	+26,405 +57.9 %	2,543	-571	6,500 8,000	+8,571 -%
遊技市場	12,131	15,139	30,500 29,000	+13,861 +91.6 %	-366	1,624	9,500 9,000	+7,376 +454.2 %
その他	2,688	2,971	5,000 5,000	+2,029 +68.3 %	-1,408	-1,118	-1,000 -1,000	+118 -%
合 計	226,562	255,857	345,000 350,000	+94,143 +36.8 %	10,195	522	40,000 43,000	+42,478 +8,137.5 %

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

14

「セグメント別業績予想」

(海外市場)

欧米リテール市場での販売拡大、及び為替の影響を考慮し、

売上高を前回予想の1,650億円から1,700億円に上方修正

営業利益は、部材価格高騰の影響緩和により下半期から回復する見通したが、

GGG社とレボリューション社の保守事業の統合作業に遅れが見込まれるため、前回予想の75億円から65億円に下方修正

(金融市場)

新紙幣発行に伴う改造作業等の増加が見込まれ、

売上高は前回予想の725億円から740億円に上方修正

営業利益は、新紙幣発行に伴う保守売上高の増加により、前回予想の175億円から205億円に上方修正

(流通・交通市場)

計画通りに進捗していることから、売上高は前回予想を据え置き

営業利益は、改造作業の増加により、65億円から80億円に上方修正

(遊技市場)

スマート遊技機向けカードユニットの需要を精査し、通期の販売計画を見直し

売上高は前回予想の305億円から290億円に下方修正

営業利益は、95億円から90億円に下方修正

2024年3月期 通期業績予想 海外地域別売上高



Confidence Enabled
人と社員の両方の成長を創る

(百万円)	通期			前期比	現地通貨ベース
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想		
米州	44,684	69,336	80,000	+12,664 +18.3 %	+18.7%
内 Acrelec	2,716	3,050	5,000	+1,650 +54.1 %	-
内 Revolution	3,774	17,758	18,500	-758 -4.3 %	-3.9%
欧州	68,967	70,758	71,000	+2,242 +3.2 %	0.3%
内 Acrelec	16,479	18,663	16,500	+337 +1.8 %	-
アジア	14,151	15,806	14,000	-806 -5.1 %	-
内 Acrelec	614	751	2,200	+749 +99.8 %	-
合計	127,803	155,902	165,000	+14,098 +9.0 %	-
内 Acrelec	19,809	22,464	23,700	+2,736 +12.2 %	-
内 Revolution	3,774	17,758	18,500	-758 -4.3 %	-3.9%
			170,000		

※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ
 ※2023年3月期より以下の通り開示内容を変更しています。
 ①地域別売上高の中にOEM売上高を含めています。(過去2年遡及修正)
 ②アジアの中に中国を含めています。

業績予想値 上段:2023年 8月 4日予想
 下段:2023年11月 7日予想



百万円	通期			前期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	
売上高	19,809	22,464	25,200	+2,736
米州	2,716	3,050	4,700	+1,650
欧州	16,479	18,663	19,000	+337
アジア	614	751	1,500	+749
営業利益	582	-1,326	700	+2,026
	-177	-2,122	-70	+2,052



百万円	通期			前期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	
売上高	3,774	17,758	17,000	-758
米州地域連結売上高に占める比率	8%	26%	21%	-5 pt
営業利益	252	-692	20	+712
	-143	-1,947	-1,180	+767

※2022年3月期 第3四半期(2021年12月)よりレボリューション社を連結業績に組み入れ

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

15

「海外市場 地域別売上高」

欧米リテール市場での販売拡大、及び為替の影響を考慮し、

売上高は1,650億円から1,700億円に上方修正

米州はを800億円から820億円

欧州は710億円から730億円

アジアは140億円から150億円

アクレック社の売上高は252億円を予想

レボリューション社は、グローリーの米国子会社との保守部門の統合の遅れもあり、

業績の回復が少しずれ込む見通し

企業価値向上への取り組み

3指標（ROE・ROIC・ROA）の改善等によるPBRの向上

3指標改善のポイント

- ▶ **事業の成長加速** ・コア事業と新領域事業のクロス成長
- ▶ **負債・資本構成の最適化** ・資産効率の向上
・適切な自己資本比率
- ▶ **利益率向上及びキャッシュ創出力強化** ・DX・AIを活用した生産性向上
・安定したキャッシュ創出

投資・株主還元強化

- ▶ 戦略投資・成長投資の増強
- ▶ 安定配当
- ▶ 機動的な株主還元施策

1株当たり年間配当金（円）



次期「2026中期経営計画」での事業の方向性

注力市場は金融・リテール・飲食

- ・金融：コア事業として収益力強化
- ・リテール：国内外でセルフ・セミセルフ型製品の拡販
- ・飲食：新たな収益の柱として確立を目指す

新領域事業は対象を絞り経営資源を集中

データビジネス、自動化ソリューションなど

2024年3月期年間配当（予想） **80円**

今年年間配当を増配（前回予想72円）

配当方針

のれん償却前連結配当性向30%以上
（2023中期経営計画期間平均*）

*2023中期経営計画期間中の累計配当総額÷累計のれん償却前親会社株主に帰属する当期純利益

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

16

「企業価値向上への取り組み」

ROE、ROIC、ROAの改善等によるPBRの向上に取り組む

3指標の改善ポイントのうち、事業の成長加速について説明

2024年5月に公表予定の『2026中期経営計画』では、**金融・リテール・飲食の3市場を注力市場**として取組む予定。コア事業である**金融市場**は更なる収益力の強化、**リテール市場**ではセルフ化ニーズに対応した製品の拡販による業績拡大を図る。加えて**飲食市場**にも注力しセルフサービスKIOSKを始めとする飲食店向けのソリューションをトータルで提案し、**新たな収益の柱として確立を目指す**

新領域事業は高い収益性が見込める事業に対象を絞り、経営資源を集中させ、業績に貢献する事業の早期育成に取り組む

もう一つの重点施策である**株主還元強化**では、『2023中期経営計画』期間の配当方針を、当該3期の平均のれん償却前連結配当性向30%以上とし、本方針に基づき今期の年間配当を従来予想の72円から**80円に8円増配**

下段の棒グラフの通り、今後も株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置付け、継続的な安定配当を目指す

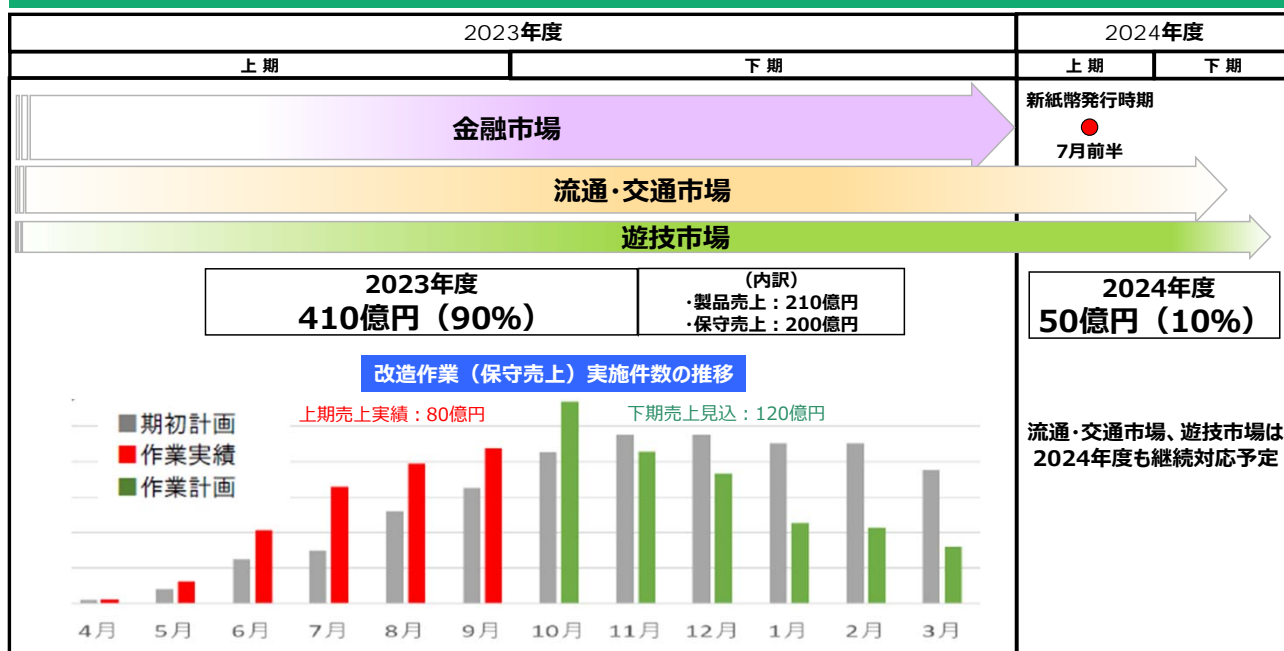
3 事業の近況

「事業の近況」

説明者：代表取締役社長 三和 元純

新紙幣発行への対応

対応スケジュールと年間売上高



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

18

「新紙幣発行への対応」

2024年7月の新紙幣発行に向けた製品更新や改造への対応が、
下段のグラフの通り、改造作業を中心に計画よりも前倒しで進捗

年間の改造実施台数も想定より増加する見通しとなったことから、改刷に伴う保守売上高の
予想を従来の170億円から200億円に30億円上乗せ

製品売上は従来予想の210億円から変更はなく、新紙幣発行対応による売上高は、トータル
460億円、うち今期分は410億円となる見通し

国内次世代型飲食ビジネスソリューション『TOFREE』

GLORY

Confidence Enabled
人と社員の新たな協働の創造へ

次世代型飲食ビジネスソリューション

food business DX

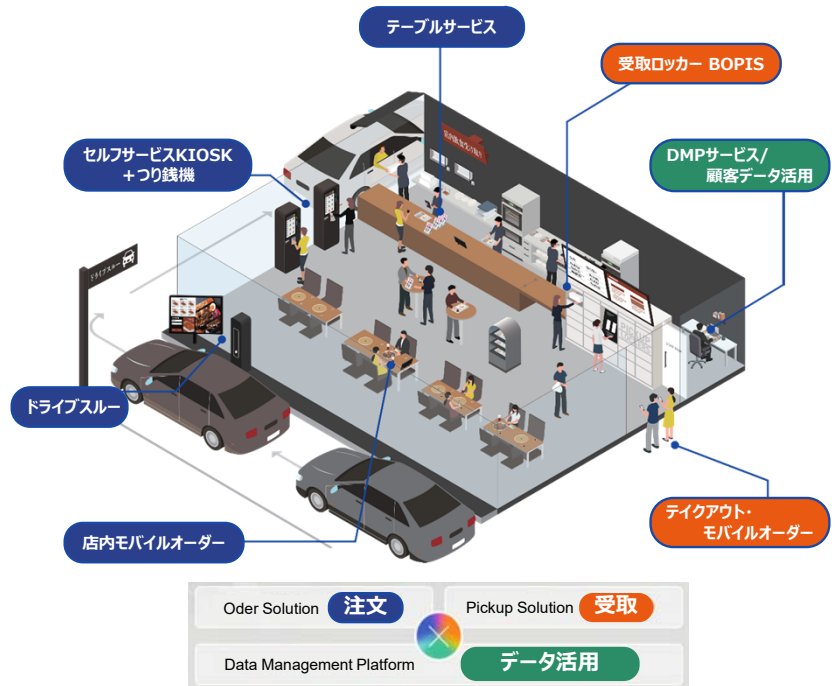
TOFREE

「トフリー」 ※

飲食の注文～受取をトータルにサポートする次世代型ソリューション

- ▶ イートイン、テイクアウト、ドライブスルーなど、様々な注文形態にフィットするサービスを提供
- ▶ 店舗の業務効率化、売上向上だけでなく、お客様に合わせた飲食店体験を自由自在にデザイン

※To Free = 「自由に」からの造語



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

19

「国内次世代型飲食ビジネスソリューション『TOFREE(トフリー)』

当社では、新たな事業の柱として確立を目指す飲食市場向けに、DXを用いたソリューションの開発に注力

人手不足対応や業務効率化など飲食店が抱える課題を解決する、様々な製品・サービスを子会社のアクレック社、資本業務提携先であるショーケースギグ社、アドインテ社とともに提供

飲食の注文から受取までをトータルにサポートする次世代型ソリューションを『TOFREE』と称して事業を展開

国内次世代型飲食ビジネスソリューション『TOFREE』

注文：オーダー

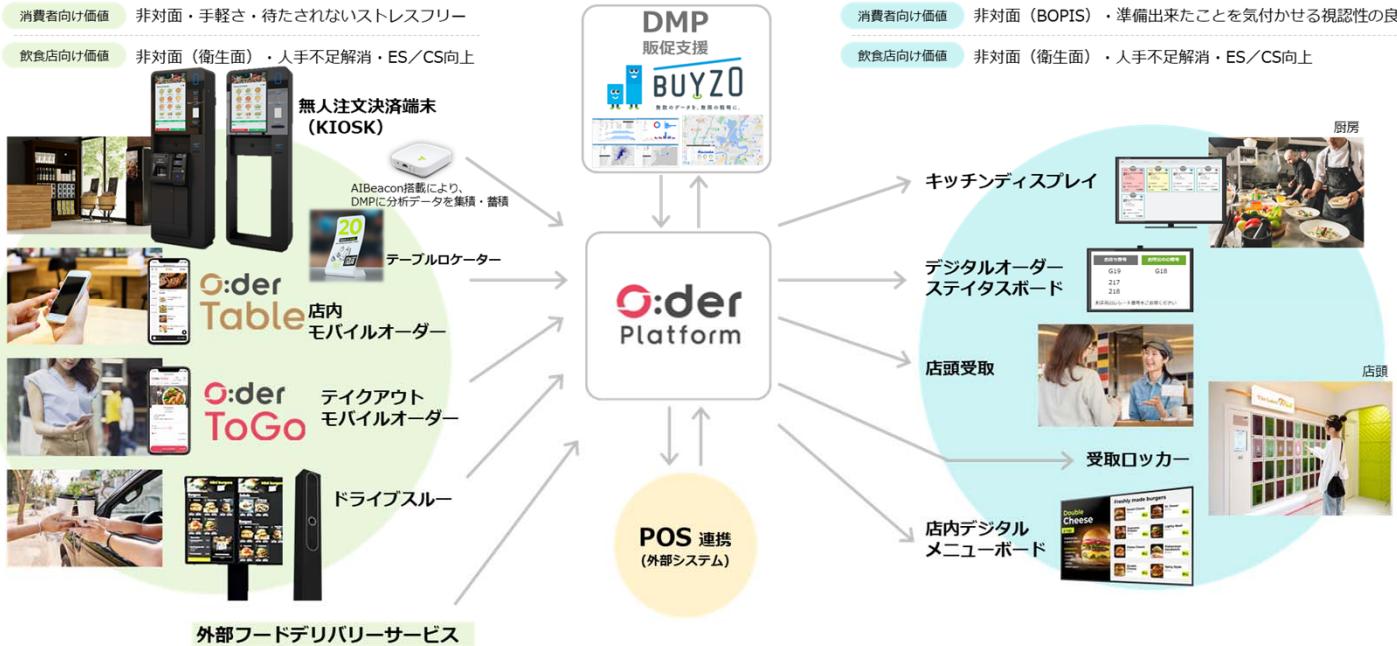
受取：ピックアップ

消費者向け価値 非対面・手軽さ・待たされないストレスフリー

飲食店向け価値 非対面（衛生面）・人手不足解消・ES/CS向上

消費者向け価値 非対面（BOPIS）・準備出来たことを気付かせる視認性の良さ

飲食店向け価値 非対面（衛生面）・人手不足解消・ES/CS向上



連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

20

「国内次世代型飲食ビジネスソリューション『TOFREE(トフリー)』

『TOFREE』は、大きく注文と受取に分かれており、注文ではアクレック社と共同開発したセルフサービスKIOSK、お客様が注文後に座られた座席の位置情報を特定し、お届け時間を短縮するテーブルロケータ、店舗内外での注文に対応可能なモバイルオーダー、ドライブスルーシステムなどで構成。

受取では、注文内容をリアルタイムで厨房に表示するキッチンディスプレイ、注文状況をお知らせするステータスボード、注文した商品をお客様自身が取出せる受取ロッカー、機動的に表示内容を変更できるデジタルメニューボードで構成

アドインテ社のAIビーコンを用いた顧客行動データの収集・分析により、効率的な店舗運営や効果的な広告配信なども可能

『TOFREE』は、飲食店の効率運営や収益力向上に貢献するソリューションをワンストップで提供

国内次世代型飲食ビジネスソリューション『TOFREE』

GLORY

Confidence Enabled
人と技術の両面から信頼の基盤へ

Acrelec社製ドライブスルーシステムを販売

販売先：株式会社DANKEN様 

鹿児島県で5店舗運営 焼き立てパンを売りにしているコーヒーショップ



デジタルメニューボードとスピーカー



ドライブスルー効率化ソリューション

国内ドライブスルー初実績、今後販売拡大を図る

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

21

「国内次世代型飲食ビジネスソリューション『TOFREE(トフリー)』

最後に『TOFREE』のソリューションの一つ、アクレック社製ドライブスルーシステムの導入事例を紹介

国内のファーストユーザーは、鹿児島県でコーヒーショップを5店舗展開しているダンケン様
スライドの写真の通り、デジタルメニューボードやスピーカー、ドライブスルーの稼働状況をリアルタイム
にダッシュボードに表示し、待ち時間などを表示できるドライブスルー効率化ソリューションなどを納入

システムの導入、施工には、アクレック社の技術者も加わり、これまで世界で培ったノウハウを活用
するなどシナジー効果を発揮

国内でも、『TOFREE』の各ソリューションの導入テストが複数進行しており、今後も飲食市場における
業績拡大に向けて注力

以上で説明を終わらせていただきます。

參考資料

2024年3月期 第2四半期累計期間 損益計算書・包括利益計算書

(百万円)	第2四半期累計期間						増減
	2022年3月期	売上高比率	2023年3月期	売上高比率	2024年3月期	売上高比率	
売上高	103,154	100.0%	112,142	100.0%	157,839	100.0%	+45,697
売上原価	60,553	58.7%	73,078	65.2%	88,713	56.2%	+15,635
販売費及び一般管理費	36,865	35.7%	43,775	39.0%	52,343	33.2%	+8,568
営業利益	5,735	5.6%	-4,711	-4.2%	16,783	10.6%	+21,494
営業外収益	435	0.4%	455	0.4%	726	0.5%	+271
営業外費用	445	0.4%	1,102	1.0%	2,105	1.3%	+1,003
経常利益	5,725	5.5%	-5,359	-4.8%	15,404	9.8%	+20,763
特別利益	10	0.0%	3	0.0%	225	0.1%	+222
特別損失	403	0.4%	50	0.0%	1,489	0.9%	+1,439
税金等調整前四半期純利益	5,332	5.2%	-5,405	-4.8%	14,140	9.0%	+19,545
法人税等	2,533	2.5%	492	0.4%	5,534	3.5%	+5,042
四半期純利益	2,799	2.7%	-5,898	-5.3%	8,605	5.5%	+14,503
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,443	2.4%	-6,195	-5.5%	8,308	5.3%	+14,503
四半期純利益	2,799	2.7%	-5,898	-5.3%	8,605	5.5%	+14,503
その他有価証券評価差額金	-65		204		675		+471
為替換算調整勘定	1,370		15,503		12,597		-2,906
退職給付に係る調整額	-264		225		-457		-682
その他の包括利益合計	1,038	1.0%	15,961	14.2%	12,824	8.1%	-3,137
包括利益	3,837	3.7%	10,062	9.0%	21,430	13.6%	+11,368

2024年3月期 第2四半期累計期間 貸借対照表



Confidence Enabled
人と社会の持続的な発展に貢献

(百万円)	2022年9月末	2023年3月末	2023年9月末	増 減	(百万円)	2022年9月末	2023年3月末	2023年9月末	増 減
現金・有価証券	38,836	37,586	28,952	-8,634	買掛債務	22,860	25,473	28,986	+3,513
売掛債権	45,945	61,608	78,330	+16,722	短期借入金	36,420	47,104	61,571	+14,467
棚卸し資産	94,262	94,998	116,119	+21,121	その他	51,108	66,924	77,385	+10,461
その他	10,302	9,285	7,085	-2,200	流動負債合計	110,388	139,501	167,942	+28,441
流動資産合計	189,345	203,477	230,486	+27,009	長期借入金	13,899	12,055	11,218	-837
有形固定資産	41,356	42,517	44,019	+1,502	その他	43,996	33,732	34,499	+767
顧客関係資産	29,581	26,428	27,933	+1,505	固定負債合計	57,895	45,787	45,717	-70
のれん	64,158	55,528	58,176	+2,648	負債合計	168,283	185,288	213,659	+28,371
その他	12,033	9,769	8,415	-1,354	資本金	12,892	12,892	12,892	0
無形固定資産	105,772	91,725	94,524	+2,799	利益剰余金	158,301	141,522	147,983	+6,461
投資その他の資産	39,450	43,552	44,980	+1,428	その他	36,448	41,570	39,476	-2,094
固定資産合計	186,579	177,795	183,523	+5,728	純資産合計	207,641	195,984	200,351	+4,367
資産合計	375,925	381,273	414,010	+32,737	負債純資産合計	375,925	381,273	414,010	+32,737

2024年3月期 第2四半期累計期間 キャッシュフロー計算書



Confidence Enabled
人と社会の両方の成長を創る

(百万円)	第2四半期累計期間			増 減
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
営業活動によるキャッシュフロー	8,861	-16,019	-1,239	+14,780
投資活動によるキャッシュフロー	-4,052	-4,312	-2,833	+1,479
財務活動によるキャッシュフロー	-8,550	3,666	-8,154	-11,820
現金及び現金同等物の増減額	-3,262	13,531	-8,749	-22,280
フリーキャッシュフロー	4,809	-20,331	-4,072	+16,259

2024年3月期 第2四半期累計期間 設備投資他



Confidence Enabled
人と社会の可能性を無限に開拓へ

(百万円)	第2四半期累計期間			前年同期比	四半期毎の推移
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期		
設備投資額	4,676	4,301	5,686	+1,385 +32.2 %	<p>FY21 (2Q) 2,313 FY21 (3Q) 2,770 FY21 (4Q) 3,977 FY22 (1Q) 1,924 FY22 (2Q) 2,377 FY22 (3Q) 4,239 FY22 (4Q) 2,524 FY23 (1Q) 2,631 FY23 (2Q) 3,055</p>
減価償却費	5,625	5,871	6,346	+475 +8.1 %	<p>FY21 (2Q) 2,901 FY21 (3Q) 3,008 FY21 (4Q) 3,319 FY22 (1Q) 2,631 FY22 (2Q) 3,240 FY22 (3Q) 3,044 FY22 (4Q) 2,847 FY23 (1Q) 3,078 FY23 (2Q) 3,268</p>
研究開発費	7,244	7,070	8,973	+1,903 +26.9 %	<p>FY21 (2Q) 3,900 FY21 (3Q) 3,583 FY21 (4Q) 3,916 FY22 (1Q) 3,532 FY22 (2Q) 3,538 FY22 (3Q) 3,561 FY22 (4Q) 3,835 FY23 (1Q) 3,957 FY23 (2Q) 5,016</p>

2024年3月期 第2四半期累計期間 達成率 セグメント別売上高・営業利益



Confidence Enabled
人と社員の両方の成長を推進

(百万円)	売上高			営業利益		
	第2四半期累計期間		達成率	第2四半期累計期間		達成率
	予想	実績		予想	実績	
海外市場	78,000	79,987	102.5%	2,500	535	21.4%
金融市場	28,000	30,056	107.3%	4,500	8,341	185.4%
流通・交通市場	32,000	31,437	98.2%	2,200	3,594	163.4%
遊技市場	15,000	13,674	91.2%	4,800	4,606	96.0%
その他	2,000	2,682	134.1%	-500	-295	-
合計	155,000	157,839	101.8%	13,500	16,783	124.3%

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

27

2024年3月期 第2四半期累計期間 達成率 海外地域別売上高



Confidence Enabled
人と社員の両方の成長を推進

(百万円)	第2四半期累計期間		達成率
	予想	実績	
米州	36,500	37,951	104%
内 Acrelec	2,000	2,069	103%
内 Revolution	8,800	8,782	100%
欧州	35,500	34,622	98%
内 Acrelec	8,400	9,909	118%
アジア	6,000	7,413	124%
内 Acrelec	800	708	89%
合計	78,000	79,987	103%
内 Acrelec	11,200	12,687	113%
内 Revolution	8,800	8,782	100%

2024年3月期 下期業績予想 セグメント別売上高・営業利益



Confidence Enabled
人と社会の新たな価値を創る。

上段：売上高
下段：営業利益

(百万円)	上半期			下半期			通期			前期比
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想	
海外市場	54,850 1,354	69,511 -2,431	79,987 535	72,953 3,427	86,391 2,867	90,013 5,965	127,803 4,781	155,902 436	170,000 6,500	+14,098 +6,064
金融市場	17,852 3,196	15,362 -1,215	30,056 8,341	18,227 1,448	20,886 1,367	43,944 12,159	36,079 4,644	36,248 152	74,000 20,500	+37,752 +20,348
流通・交通市場	23,558 2,010	20,764 -584	31,437 3,594	24,301 533	24,831 13	40,563 4,406	47,859 2,543	45,595 -571	72,000 8,000	+26,405 +8,571
遊技市場	5,754 -106	5,228 108	13,674 4,606	6,377 -260	9,911 1,516	15,326 4,394	12,131 -366	15,139 1,624	29,000 9,000	+13,861 +7,376
その他	1,138 -720	1,274 -589	2,682 -295	1,550 -688	1,697 -529	2,318 -705	2,688 -1,408	2,971 -1,118	5,000 -1,000	+2,029 +118
合計	103,154 5,735	112,142 -4,711	157,839 16,783	123,408 4,460	143,715 5,233	192,161 26,217	226,562 10,195	255,857 522	350,000 43,000	+94,143 +42,478

海外市場 欧米主要国の大手リテラー、F&B等の設備投資意欲は高く、リテール市場の拡大を見込む

金融市場

流通・交通市場

遊技市場

改刷対応の完遂 +

- ・セルフ化ニーズに対応したソリューション提案の推進と共に主要製品の更新需要の獲得を目指す
- ・セルフ化ニーズが継続することを予想しており、セルフ型製品の販売拡大を目指す
- ・スマート遊技機関連製品の需要継続を予想しており、カードシステムの販売拡大を目指す

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

29

2024年3月期 下期業績予想 海外地域別売上高



Confidence Enabled
人と社会の未来を共に創る。

(百万円)	上半期			下半期			通期		
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想
米州	17,069	17,069	37,951	27,615	52,267	44,049	44,684	69,336	82,000
内 Acrelec	1,179	1,052	2,069	1,537	1,998	2,631	2,716	3,050	4,700
内 Revolution	●●● (5,494) 0	8,576	8,782	●●● (6,247) 3,774	9,182	8,218	●●● (11,741) 3,774	17,758	17,000
欧州	31,569	32,559	34,622	37,398	38,199	38,378	68,967	70,758	73,000
内 Acrelec	7,032	8,393	9,909	9,447	10,270	9,091	16,479	18,663	19,000
アジア	6,211	7,455	7,413	7,940	8,351	7,587	14,151	15,806	15,000
内 Acrelec	260	398	708	354	353	792	614	751	1,500
合計	54,850	69,511	79,987	72,953	86,391	90,013	127,803	155,902	170,000
内 Acrelec	8,470	9,843	12,687	11,339	12,621	12,513	19,809	22,464	25,200
内 Revolution	●●● (5,494) 0	8,576	8,782	●●● (6,247) 3,774	9,182	8,218	●●● (11,741) 3,774	17,758	17,000

連結業績の概要

連結業績の詳細

2024年3月期 業績予想

事業の近況

参考資料

30

2024年3月期 通期業績予想 設備投資・配当金 など



Confidence Enabled
人と社会の両たな成りを目指す

(百万円)	通 期			前期比	半期毎の推移					
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期予想							
設備投資額	11,423	11,064	11,000	-64 -0.6 %	4,676	6,747	4,301	6,763	5,686	5,314
					FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H	FY22 2H	FY23 1H	FY23 2H (予)
減価償却費	11,952	11,762	12,000	+238 +2.0 %	5,625	6,327	5,871	5,891	6,346	5,654
					FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H	FY22 2H	FY23 1H	FY23 2H (予)
研究開発費	14,743	14,466	17,000	+2,534 +17.5 %	7,244	7,499	7,070	7,396	8,973	8,027
					FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H	FY22 2H	FY23 1H	FY23 2H (予)
配当 (円)	68	68	80	+12 円	34	34	34	34	40	40
					FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H	FY22 2H	FY23 1H	FY23 2H (予)

<注意事項>

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。